

科目名	人間学特殊ゼミⅡD（一神教の世界）			学期	後期	単位数	2	担当者	山脇雅夫
副題	-								
ナンバリング	N2-03-285	授業方法	講義	実務経験の有無			無	関連DP	1

授業の目的と概要

ユダヤ教、キリスト教、イスラム教のそれぞれの経典を読みながら、これらの一神教の考え方を学ぶ。

授業の到達目標

ユダヤ教・キリスト教・イスラム教の考え方の基本を理解する。

授業計画

1. セム語族の宗教
2. ユダヤ教の基本
3. 旧約聖書の神
4. 旧約聖書の世界創造神話
5. 旧約聖書の間創造神話
6. 旧約聖書における信仰
7. 十戒の意味
8. キリスト教の基本
9. イエスの生涯
10. イエスという体験
11. 三位一体の神
12. キリストとは何か？
13. イスラム教の基本
14. コーランを読む
15. イスラム法

準備学習（予習・復習）・時間

テキストの関連箇所を事前に学習しておく（予習90分）。講義内容を振り返るとともに、一神教について自分なりの理解を整理する（復習90分）。

テキスト

中村圭志『聖書、コーラン、仏典』（中公新書）

参考書・参考資料等

授業中に読む経典は、授業中に配布。

学生に対する評価

レポート（60%）、授業参加の積極性（40%）

ルーブリック（目標に準拠した評価）

- (C) 一神教の本質について、テキストの主張を理解している。
- (B) 一神教の本質について、テキストの主張を理解し、自分のことばで表現できる。
- (A) 一神教の本質を理解し、多神教等のほかの宗教との違いを理解している。
- (S) 一神教の本質についての理解し、現代社会におけるその意味を考察できる。

課題に対するフィードバックの方法

レポートにコメントを付し、返却する。

その他

実務経験のある教員が行う授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業内容か）